

第28回 東北ストーマ リハビリテーション講習会

8月31日、9月1日、9月2日の3日間、第28回目となる東北ストーマリハビリテーション講習会が長陵会館にて開催され、ストーマサイトマーキングの演習会場としてスキルスラボの各部屋をご利用いただきました。

マーキング演習では、5階をマーキング会場①として1～8グループに振り分け、4階西をマーキング会場②として9～11グループ、3階西をマーキング会場③として12～15グループに振り分ける形で実施されました。

受講生約5名、講師1名の各グループに分かれた後は、グループ毎に配置されたベッドを囲み、まず患者役の受講生がベッドで仰臥位になり、腹部に巻いた布を皮膚と見立て、腹部の基本ラインをマークしました。その後、患者役の受講生には座位になってもらい、マーキングディスクを用いてマーキング位置の観察を行いました。座位になることで仰臥位では見られなかったしわやたるみが見られたり、患者の体躯によって適切な位置にばらつきが見られたりと、受講生がお互いにマーキング実施役と患者役双方の立場となって演習してみることで、患者さんの立場として改めて気付く点も多かったように見受けられました。

